

平成 26 年度入学試験問題

総合問題 1

(90 分)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の最終ページは、10 ページです。試験中に落丁・乱丁や印刷の不鮮明な箇所などに気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせて下さい。
3. 解答用紙 2 枚と下書き用紙 3 枚を配付していますので、確認して下さい。
4. 解答は必ず解答用紙に記入して下さい。解答用紙以外に記入したものは無効です。
5. 監督者の指示に従って、解答用紙の指定された欄に受験番号を記入して下さい。
6. 解答用紙にアルファベット、算用数字を記入する場合には、1 マスに 2 文字ずつ入れて下さい(ただし、字数が奇数の場合は、末尾の 1 文字は 1 マスに入れて下さい)。
7. 配付された問題冊子および下書き用紙は、試験終了後、持ち帰って下さい。

次の文章A～文章Eを読んで、問題1～問題10に答えなさい(なお、いずれの文章も、出題の都合上、必要な修正を加えた箇所がある)。

文章A

著作権の関係上、省略します。

著作権の関係上、省略します。

(相良亭『日本人の心と出会う』花伝社)

文章B

著作権の関係上、省略します。

著作権の関係上、省略します。

(C.S. Lewis, *Mere Christianity*, Book-of-the-Month Club)

(注) decent : 節度ある, 公正な

gravitation : 重力

heredity : 遺伝

organisms : 有機体

文章C

著作権の関係上、省略します。

(呂坤『呻吟語』卷五)

(注) 中：偏りのない中庸の徳 運：広め行き渡らせる 法度：禁令
軌物：規則, 規範 矯弘：矯正する 倔強錮蔽：強情で愚かなさま
憬悟：はっきりと悟る 馴服：おとなしく従う 機：心の働き

文章D

著作権の関係上、省略します。

(本居宣長『紫文要領』)

(注) 儒仏の教へ：儒教と仏教

文章E

著作権の関係上、省略します。

(本居宣長『石上私淑言』)

(注) 色に染む：恋に心引かれる

懸想：恋愛感情を抱くこと

いぶせくむすぼほれて：心が晴らしがたく鬱屈して

問題 1 文章Aの下線部①に関連して、明治30年(1897年)以降に発生した出来事を、次のa～fの中から2つ選び、記号で答えなさい。

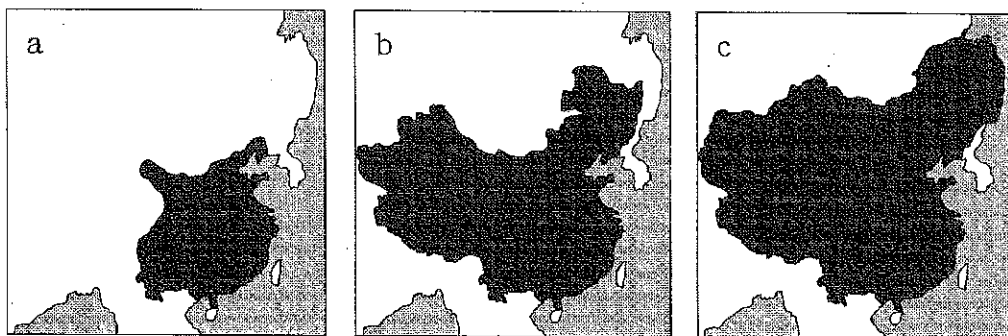
- a 下関条約締結 b 五・四運動 c 大日本帝国憲法発布
d 徴兵令公布 e 韓国併合 f 日米修好通商条約締結

問題 2 文章Aの下線部②で、筆者は「自然に行こうぜ」「それは不自然だ」という言い方が「日本的で特殊である」と述べている。このような言い方に表われる日本人の特殊性を、文章A全体の内容をふまえて、120字以内で説明しなさい。

問題 3 文章Bの下線部③の内容を100字以内の日本語で説明しなさい。

問題 4 文章Bの下線部④を、“This law”の具体的な内容を明らかにしつつ、100字以内で、日本語に訳しなさい。

問題 5 文章Cの著者呂坤(1536～1618)は、明代の政治家・思想家である。明の支配領域が黒塗り部分で示されている地図として最も適切なものを、次のa～cから1つ選び、記号で答えなさい。



問題 6 文章Cの傍線部⑤「聖人」の働きを、「自然」の語を用いて60字以内で説明しなさい。

問題 7 文章Cの傍線部⑥について、「而已」の読みを書きなさい。

問題 8 文章Eは、文章Dの下線部⑦の内容を具体的な状況に則して述べたものである。筆者が下線部⑦のように述べる理由を、文章Eの内容をもとに100字以内の現代日本語で説明しなさい。

問題 9 次の和歌ア～ウは、文章Eの下線部⑧で述べられるような「恋の歌」の例である。それぞれの和歌の英訳として適切なものを、下のa～fの中から選び、記号で答えなさい。

ア 玉の緒よ 絶えなば絶えね ながらへば 忍ぶることの 弱りもぞする
イ ながからむ 心も知らず 黒髪の 乱れて今朝は 物をこそ思へ
ウ 今はただ 想い絶えなむ とばかりを 人づてならで いふよしもがな

- a What a long time
To the dawn
When I weep through the night,
And sleep alone!
- b Now it will be same whatever it be.
Oh what a misery!
I might think to see thee once more
Even for my own life.
- c My heart, I pray,
To last long. Ah, this tangle
of the black tresses of mine!
Ah, my anxiety of this morn!

- d For thee, I thought,
I would not mind about my life:
But I pray now to be
Given the longest life.
- e Oh, thread of my life,
Be torn off now if it must!
I fear in longer life
My secret would be hard to keep.
- f Alas, there's no way
But to ask one to tell thee
That we will try
To forget.
-

問題10 文章A～文章Eでは、「自然」および“Nature”との関連において、人間としての正しい生き方について論じられている。あなた自身の考える「人間としての正しい生き方」はどのようなものか、それは人間に「自然」に、または“Nature”として具わっているかどうか、文章A～文章Eの内容をふまえて、あなた自身の考えを400字以内で述べなさい。